社会医療法人社団
大久保病院
OKUBO HOSPITAL

2023
謹賀新年

くたみのもりエクスプレス
vol.41

写真提供　　リハビリテーション部　亀井英孝

新年のご挨拶
今年の抱負
　－看護介護部
　－事務局
医療安全の取組

竹田市功労者表彰
オンライン診療実証実験
５Ｇ推進事業
託児所ハロウィン
制服統一

〒878-0204 大分県竹田市久住町大字栢木6026-2
TEL 0974-64-7777　FAX 0974-77-2247

新年のご挨拶

理事長　大久保　彰子

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

いつもと違う新年といっても、もう自粛にも慣れてしまったことでしょう。昨年は竹田市における新型コロナウイルス感染者が増加しました。その結果、職員の出勤停止者が増加し、通常業務の継続が困難となりました。また、診療体制の制限をかけたこともあり、地域のみなさまにご不便をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。当法人職員におきましては、一丸となり乗り越えてくれたことに心より感謝申し上げます。

昨年は診療体制につきましても、当該地域においては初となります「脳神経外科」外来を開設することができました。さらに様々な疾患の入りとして「総合診療科」も開設致しました。今後も社会のニーズに合わせ専門性および多様性にも対応していきたいと考えております。

さて令和5年は再び新生大久保病院としてのスタートの年となります。昨年10月には看護介護部の制服を一新し、心も新たに致しました。法人の体制も地域の皆様にお支えいただきながら、これからも地域の皆様に信頼される法人として責務を果たす所存でございます。

今年の干支は「卯」。「飛躍」の年にしたいと思っています。本年もどうぞよろしくお願い致します。

今年の抱負

成長と改善に努める

看護介護部長 佐保　美恵子

新年明けましておめでとうございます。

当院では令和４年に大分県立看護科学大学のＮＰ教育課程を修了した診療看護師（ＮＰ）が誕生しました。現在は病棟勤務ですが、医師が看護師に診療の補助を行わせるための手順書のもと、診療看護師としての役割を発揮できるように、診療部と協力しながら体制づくりを行っています。

昨年12月に実施した職務満足度調査結果において、自分の行っている仕事の内容、質、やり方に満足しているスタッフは一般病棟、地域包括ケア病床、特殊疾患病棟、外来、介護医療院で「そう思う」「少しそう思う」は全体の４６・３％でした。「どちらとも言えない」は全体の４割を占めていました。その背景には、介護職員の人員不足や業務に対する不公平感、慣れなどさまざまな要因があることが調査結果から分かりました。

診療看護師が役割を発揮できる体制づくりは必須ですが、それと同時にスタッフが仕事に対するやりがいを感じ、その日の仕事について見通しを持ち、一日の段取りや患者さんの状態に応じた進め方を自身で工夫しながら調整できる、人材育成と職場づくりに取り組み、成果に繋げたいと思います。

今年の干支は「卯」です。穏やかで温厚な性質であることから家内安全。また、跳躍する姿から飛躍、向上を象徴するものとして親しまれてきました。新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。そこで、これまで以上に他職種との連携・調整を行い、職場環境の整備に努めていきたいと思います。

本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

今年の抱負

診療体制の確立

事務局長　三浦　進治

法人事務局の役割とは法人運営を陰で支える存在であり、医療・介護職員等の働きやすい環境を整備し、質の高いサービスに繋げ、地域に貢献することと考えています。また、他業種の一般事務職と違い専門性、特殊性が強い業務であり、医療法、労基法等の法律にもとづき、国・県の政策にも速やかに・適切に対応する専門職能集団です。激しく移り変わる今日の社会情勢の中、社会医療法人としての使命・責任を果せるよう、更なる質の向上を目指します。

改めて当法人理念を掲載します。

「地域の中核的医療機関として新たな時代・社会のニーズに応え、高度で良質な医療・介護サービスを提供するとともに、地域社会の福祉・保健の向上に貢献します。」

２０２３年は、まだまだコロナ禍からの脱却は見通せない状況ですが、厳しい状況だからこそ、法人理念を判断の拠り所として、その文言を具体的施政に置き換え、法人の地盤をしっかり固めます。法人の機能を維持することにより、地域住民の安心・安全な生活を支えていきます。

具体的には、診療体制の確立です。人材確保が厳しい地域ではありますが、あらゆる策を講じて確保します。また、非常時でも機能を維持できるための動力を確保します。現有の発電機に加え、もう一機整備することにより全体機能をカバーできます。災害時であっても地域の医療・介護を守ります。その先に新たな成長・発展を見ています。

昨年度は、関係機関・施設の皆様に、多くの支援・協力を頂きました。おかげ様で新年を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

無医地区へ医療と安心をお届するために

病院の診察室でオンライン診療を行う浅尾副院長

竹田市宮砥地区は半径4キロメートルに医療機関がない無医地区となっており、週1回の巡回診療を大久保病院から約30キロメートルはなれた宮砥分館で行っています。今回のオンライン診療実証実験は大分県の推進事業として巡回診療の診察をオンライン診療として実施しました。大分県には無医地区が35地区あり、全国3位の多さです。県はオンライン診療を普及することで住民が受診しやすい環境作りを目指しています。

オンライン診療とは、タブレットやパソコンなどでテレビ電話を使い医者が患者さんの診察をすることです。実証実験では病院側の医師として参加し、宮砥分館にいる患者さんに「肩の調子はどうか」「ひざは腫れていないか」「日常生活で変化はないか」など、タブレットの画面越しに質問して診察。交通手段が限られている地域で、自宅や周辺施設から受診できることは、住民にとって高い安心感を得るとともに通院による負担の軽減が期待できます。

しかし、実証実験を通して課題も見えてきました。私が整形外科医ということもありますが、画面越しに見ただけでは立体感がわからず判断が難しいと感じました。実際に痛いところに触れて確認できる専門職のスタッフや、ハンディカメラなどを使って患部を映すといった対応が必要です。

無医地区での医療事業はへき地医療拠点病院として大きな課題です。今後も「地域になくてはならない病院」として努力を続けてまいります。オンライン診療を通じ地域の皆様とつながる日を心待ちにしております。

副院長　浅尾　恒徳

竹田市功労者表彰式

２０２２年11月３日にグランツ竹田にて竹田市功労者表彰が執り行われました。市政推進や様々な分野で功労のあった個人及び団体に毎年表彰を行っています。

この功労者表彰に職員の安永正剛（医師）と本田浩史（社会福祉士）が表彰されました。安永部長は竹田市障がい者支援区分認定審査委員として健全運営や障がい者福祉支援の推進に貢献し、本田部長は介護保険事業や高齢者福祉事業への貢献として市長表彰（個人）を受賞されました。

竹田市功労者表彰受賞者の皆様

両名とも15年以上大久保病院に勤務しており、竹田市の医療介護への多大な貢献をしていることはもちろんのこと、地域住人とのつながりも非常に強く多くの方に親しまれています。お二人の存在は竹田市としても法人としても、なくてはならない人材となっています。

大久保病院としても様々な取り組みをしており、本誌で掲載しているオンライン診療推進事業や５Ｇ利活用推進事業といった県の推進事業への協力、巡回診療「医砥ばたカフェ」、発達支援教室「わくわくステップ」（第39号掲載）などで地域貢献に努めています。

受賞者紹介

循環器内科部長
安永正剛

平成17年６月入職。循環器内科のほかに健診、褥瘡、ＮＳＴ（栄養サポートチーム）など、様々な分野で活躍しています。

業務部長（医療介護連携室長）
本田浩史

平成７年４月入職。長年にわたり地域医療に携わっており、地域での認知度も高く、幅広い事業で貢献しています。

無医地区へ医療と安心をお届するために

病院の診察室でオンライン診療を行う浅尾副院長

竹田市宮砥地区は半径4キロメートルに医療機関がない無医地区となっており、週1回の巡回診療を大久保病院から約30キロメートルはなれた宮砥分館で行っています。今回のオンライン診療実証実験は大分県の推進事業として巡回診療の診察をオンライン診療として実施しました。大分県には無医地区が35地区あり、全国3位の多さです。県はオンライン診療を普及することで住民が受診しやすい環境作りを目指しています。

オンライン診療とは、タブレットやパソコンなどでテレビ電話を使い医者が患者さんの診察をすることです。実証実験では病院側の医師として参加し、宮砥分館にいる患者さんに「肩の調子はどうか」「ひざは腫れていないか」「日常生活で変化はないか」など、タブレットの画面越しに質問して診察。交通手段が限られている地域で、自宅や周辺施設から受診できることは、住民にとって高い安心感を得るとともに通院による負担の軽減が期待できます。

しかし、実証実験を通して課題も見えてきました。私が整形外科医ということもありますが、画面越しに見ただけでは立体感がわからず判断が難しいと感じました。実際に痛いところに触れて確認できる専門職のスタッフや、ハンディカメラなどを使って患部を映すといった対応が必要です。

無医地区での医療事業はへき地医療拠点病院として大きな課題です。今後も「地域になくてはならない病院」として努力を続けてまいります。オンライン診療を通じ地域の皆様とつながる日を心待ちにしております。

副院長　浅尾　恒徳

e-スポーツでコミュニケーション

「5G通信、高齢者、ICTを活用したコミュニティつくり、eスポーツ、健康つくり」等のキーワードの下、大分県高齢者福祉課、大分県eスポーツ連合、富士通Japan(株)、みやどカフェに参加している高齢者の皆さん、そして当法人が共同した「令和4年度大分県5G利活用推進事業のeスポーツ効果実証」が始まりました。

デジタルゲームに馴染みのない世代がどういった反応を示すのか？一抹の不安がありましたが、まさに「案ずるよりも生むがやすし」。参加者の皆さんは初めて目にする太鼓の達人のゲーム画面も、初めて触るゲーム機にも臆することなく、リズムに合わせてゲームに夢中。富士通さんが準備した顔認証システムで参加者さんのゲーム中の表情の変化を数値化したり、腕にはめたバイタル測定器で心拍数の変化をモニタリングしたり、ゲーム体験を通じた各種データの蓄積・分析も今回の事業の柱の一つです。

2月までに少しづつ難易度の高いゲームにチャレンジしながら最終的には大分市内のプレイヤーとインターネット対戦も楽しむ予定です。

キンダーハロウィン

　キンダールーム開設から始めたハロウィン仮装行列。早いもので、今年で 14 回目となりました。始めた当初は、仮装してお散歩するだけのものでしたが、回を重ねるにつれ、病棟やヴァルドにも訪問して交流しながら、子ども達は両手に抱えきれないほどのお菓子をもらって帰る、とても楽しい行事になっていきました。近年は、コロナウイルス感染防止の為、残念ながら患者さんや利用者さんとの交流は持てなくなっていますが、かわいい子ども達の姿に涙を浮かべて喜んでくださっていた事が忘れられません。今、キンダーを利用している子ども達の記憶の中には、その頃の記憶はほとんど残っていないと思いますが、それでも楽しみな行事の様で・・・。前日から、お家の方と衣装や髪形について相談していた・・・、なんて話を聞くと私達も嬉しくなります。今年は、“病院の周りをお散歩する”小さな規模ではありましたが、職員の皆さんの温かい出迎えで、子ども達も、とても楽しそうでした。迎えてくださった皆さん、本当にありがとうございました。

足達　素子

Kinder Room

統一感のある看護介護部を目指して

看護師 准看護師

介護福祉士 介護士

以前からユニフォームを統一することを検討していましたが、中々意見がまとまらず保留となっていました。

今回総務部と協力して、制服委員会を立ち上げ、制服の統一化に向けた話し合いを行なってきました。

統一化するにあたって、経費についても考慮しながら、ユニフォームに関するアンケート調査を行ない、スタッフの意見も取り入れながら、統一化の実現をすることができました。

新しいユニフォームは看護介護部の統一感が見え、役割分担など調整が易くなりました。

患者さんからの意見として看護師や介護士の見分けがつきやすくなったという声が聞かれています。また、スタッフからは、コールピッチのポケットが使いやすい、着心地も良いなどの意見が出されています。

今後は他職種のユニフォームの変更も予定されており、職種による見分けがつきやすくなっていくと思います。

職員間だけでなく患者さんにとっても見分けがつき、声かけしやすい環境づくりの一助になることを願っています。

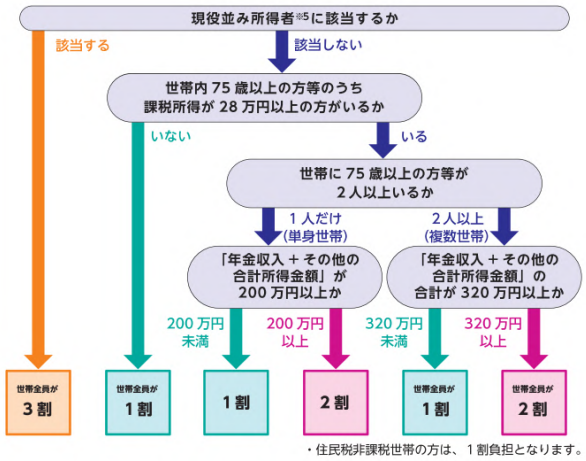
制服委員会

大久保病院からのお知らせ

高所得者の窓口負担額増加

令和4年10月1日から75歳以上の方で一定以上の所得がある方は医療費の窓口負担割合が2割になりました。

現役並み所得者の方は10月1日以降も引き続き3割です。



【窓口負担割合2割の対象となるかどうかは主に以下の流れで判断されます】

世帯の窓口負担割合が2割の対象となるかどうかは、75歳以上の方等の課税所得や年金収入等（令和3年中のもの）をもとに、世帯単位で判断されます。

75歳以上の方等で一定以上の所得（課税所得が28万円以上かつ年金収入＋その他の合計所得金額が単身世帯の場合合計200万円以上、複数世帯の場合合計320万円以上）がある方は、医療費の窓口負担割合が2割になります。

注・年金収入には遺族年金や障害年金は含みません。

マイナカードで健康保険証確認

11月1日よりオンライン資格認証システムを導入しており、マイナカードをスキャンすることにより保険証の確認ができるようになりました。

その他にも同意をいただいた方の処方歴や特定健診の情報を取得することができ、よりスムーズに診察ができます。ただし、マイナカード受取時に健康保険証との連携が必要ですので市役所で受け取る際に申請をお願いします。すでにお持ちの方で連携されていない方はマイナポータルより連携できます。

「マイナカードの利用方法」

①マイナカードを受付のスキャナに置く

②顔認証または暗証番号を入力する

③特定健診結果を提供するか確認

④処方歴を提供する確認

受付職員が対応しますのでお気軽にお声掛けください。

街を照らす竹灯籠の灯

２０２２年１１月１８日　竹田市にて「竹楽」が２年ぶりに開催されました。街道や神社の階段は竹灯籠の温かい光に包まれ幻想的な街並みとなっていました。また、介護老人保健施設ヴァル・ド・グラスくじゅうの入居者にも竹楽の雰囲気を感じてほしいと竹楽で使用した竹灯籠をお借りしました。３日間飾っており心安らぐ空間となりました。

※写真提供　　リハビリテーション部　亀井英孝

外来担当医表（２０２３年１月１日より）

※土曜日の午後・日曜日・祝日は休診となります。
都合により担当医が変更になる場合がございます。ご了承ください。

		月	火	水	木	金	土
内科	午前			菅原			
	午後			外来担当医			休診
循環器内科	午前	秋好	山﨑			犀川	外来担当医
	午後	外来担当医	外来担当医			外来担当医	休診
消化器内科	午前		正(しょう)				
	午後			福田			休診
呼吸器内科	午前		高木				
	午後		外来担当医				休診
膠原病・腎臓内科	午前					大村	
	午後					大村	休診
神経内科	午前					水上	熊本(第4)
	午後					水上	休診
外科	午前	小野(再診)	小野	小野	小野	小野(再診)	要予約
	午後	髙橋(新患)	外来担当医	手術	外来担当医	手術	休診
内視鏡室	午前	小野	正(しょう)	小野	小野	小野	要予約
	午後	小野	正(しょう)	手術	田中・小副川(おそえがわ)(隔週)		休診
脳神経外科	午前			阿南			
	午後						休診
整形外科	午前	浅尾・阿部	浅尾・阿部	阿部・津村	浅尾・阿部	浅尾・梶原	外来担当医
	午後	外来担当医	外来担当医	手術	外来担当医	手術	休診
泌尿器科	午前					井上 (10:00~15:00)	
	午後						休診
乳腺外科	午前						末廣(第1・3)
	午後						休診
婦人科	午前						外来担当医(第1・3) 宮川(第2・4)
	午後						休診
心臓血管外科	午前						外来担当医(第3)
	午後						休診
総合診療科	午前	筑波	重光		筑波		
	午後						休診
リハビリテーション科 促通反復療法(川平法)	午前	川平和美 鹿児島大学名誉教授　促通反復療法研究所＜川平先端リハラボ＞所長 川平医師の診療は、隔月・予約制となっております。 日時につきましては当院ホームページのお知らせをご覧下さい。					
	午後						

備考：都合により担当医が変更になる場合がございます。ご了承ください。
（）の数字は、月の何週目かを表しています。例）（第3）は、3週目に当該の医師が診断致します。